

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	認定こども園等整備事業			事業番号	014-077
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	待機児童対策室
					課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援		
		寄与するKPI	有・無	指標名	保育所等待機児童数		
		有	現状値	11人(2020年度)	目標値	0人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2
			有	取組	幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保		
寄与するKPI		有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市子ども・子育て総合プラン（第2期堺市子ども・子育て支援事業計画）					
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律 ・児童福祉法 					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	認定こども園や保育所を整備する社会福祉法人又は学校法人	対象数	3	単位	施設	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	認定こども園や保育所を整備し、保育所等利用待機児童の解消を促進する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	認定こども園等の本園や分園を創設する事業者、幼稚園から移行する事業者、既存施設の増築や大規模修繕を行う事業者などに対して、施設整備に要する費用の一部を補助する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	認定こども園や保育所を整備する社会福祉法人又は学校法人					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定						
成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	点検年度 令和7年度
11 待機児童数	人	目標値	0	0	0	0
		実績値	11	0		
		達成率	-	-		
当該指標を選定した理由		待機児童の解消を目的として当該事業を実施しているため。 なお、令和4年4月1日時点の待機児童数は、昨年度に引き続き0人となった。				
目標値の設定根拠・算出方法		保育所等未利用者から特定保育所等への入所を希望している者などを除外				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
12 受入れ枠の増	人	目標値	1,031	570	290	
		実績値	812	537		
		達成率	79%	94%		
当該指標を選定した理由		受入れ枠の増により、待機児童の解消を図るため。 なお、令和4年4月1日時点の待機児童数は、昨年度に引き続き0人となった。				
目標値の設定根拠・算出方法		目標値：次年度の保育ニーズを見込んで算出した必要整備量、実績値：当該事業により増となった受入枠				

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	認定こども園等整備事業	事業番号	014-077
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費 (a)	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
	事業費 (a)	1,253,936	1,597,118	1,067,697	777,167	590,897
13 財源内訳	国支出金	140,996	1,083,915	921,120	662,365	129,331
	府支出金	956,070	325,386			391,468
	市債	122,900	147,600	112,700	87,500	51,900
	その他 ()					0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	33,970	40,217	33,877	27,302	18,198
14	人件費 (b)	10,530	12,300	8,200	8,200	5,740
15	年間経費(c)=(a)+(b)	1,264,466	1,609,418	1,075,897	785,367	596,637

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	R4				R3	R4		
16	堺市保育所等整備費補助金	R3	決算	777,167	27,302		R3	決算		
		R4	予算	145,497	3,266		R4	予算		
	堺市民間保育所等緊急整備費補助金	R3	決算	0	0		R3	決算		
		R4	予算	440,400	9,932		R4	予算		
	固定資産税等相当額補助金	R3	決算	0	0		R3	決算		
		R4	予算	5,000	5,000		R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	決算				R3	決算		
		R4	予算				R4	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
		① 受入れ枠の増	人
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,609,418	785,367
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,982,042	1,462,508
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>単位当たり経費が下がった理由として、整備を行った認定こども園等の1施設あたりの定員数が令和2年度よりも令和3年度の方が多かったことが考えられる。</p> <p>また、保育需要が高い地域に、受入れ枠を増やすための施設整備を行ったところ、昨年度に引き続き待機児童0人を達成することができた。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>保育需要が高い地域に、受入れ枠を増やすための施設整備を行ったところ、昨年度に引き続き待機児童0人を達成することができた。</p>
----	---